

ドコイク？広告配信ネットワーク サービス利用規約

ドコイク？広告配信ネットワークサービス利用規約（以下本利用規約とします）は、株式会社リクルート（以下リクルートとします）が配信するインターネット上の各種広告（テキスト、バナー等の態様を問わず、以下本広告とします）を、自らが管理・運営するインターネット上のウェブサイト（以下本ウェブサイトとします）に掲載し、本ウェブサイトを訪問したユーザーが本広告をクリックした回数により、本ウェブサイトの運営者（以下サイト運営者とします）が対価（以下対価とします）を得られるサービス（以下本サービスとします）の諸条件について規定します。サイト運営者が本サービスを利用する場合、本サービスを利用する前に、必ず本利用規約をご確認・ご承諾のうえ、本サービスにかかる利用申込を行うことが必要です。リクルートは、サイト運営者が本サービスの利用申込を行うことをもって本利用規約に同意したものとみなします。なお、本利用規約をご承諾頂けない場合、本サービスを利用する権利は付与されませんので、ご注意ください。

リクルートが本サービスの提供に際して提示する、「ご利用案内」および本サイトが個別に表示する「諸注意」等は、本利用規約の一部を構成するものとします。

第1条（提供目的）

本サービスは、本広告についての広告効果の向上を目的として提供されます。サイト運営者は、この目的を理解した上で、この目的に反しない範囲において、本利用規約中の定めに従い、本サービスを利用することができます。

第2条（運営子会社等への再委託）

1. リクルートは、本サービスの一部または全部を、株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（以下運営子会社といたします）を含む第三者に再委託できるものとします。
2. 運営子会社が行う本利用規約に関する意思表示および事実行為は、リクルートが行ったものとみなします。
3. サイト運営者が本利用規約に関連して運営子会社に対して行った意思表示および事実行為は、すべてリクルートに対して行われたものとみなします。

第3条（ID等の発行）

1. リクルートは、リクルートに対して本サービスの利用申込を行い、リクルートが適切であると判断したサイト運営者に対して、本利用規約と必要に応じてリクルートが別途定める利用方法・利用条件に従って、本サービスを利用できる権利を付与するとともに、本サービスを利用するためのIDおよびパスワード（以下ID等とします）を発行します。
2. リクルートは、入力されたID等がサイト運営者のものと一致することをリクルート所定の方法で確認した場合には、当該入力が第三者により行われた場合においても、サイト運営者本人による利用があったものとみなします。サイト運営者は、ID等を自己の責任において適切に管理するものとし、ID等の盗用、不正使用その他何らかの事情によりサイト運営者以外の者が利用したことにより生じた損害について、リクルートに帰責性のない限り、リクルートは一切責任を負いません。

第4条（本広告の入稿および掲載）

1. 本広告の提供者は、リクルートまたはリクルートと本広告の提供・掲載にかかる契約を締結した第三者（以下広告主とします）とします。リクルートは、広告主から直接的に、または

広告主から委託を受けた広告代理店を経由して間接的に提供された本広告を、自己が有するシステムを用いることにより本ウェブサイトに入稿するものとし、当該入稿をもって本ウェブサイトの本広告を掲載したものとします。

2. 本広告の種類および態様ならびに広告主の特定等については、リクルートの裁量のもとに全て行われるものとし、サイト運営者はこれらの諸条件につき一切指定ができないことを予め承諾するものとします。
3. サイト運営者は、本広告の掲載位置を決定した場合は、リクルートにその旨を通知するものとします。なお、サイト運営者は、リクルートから当該掲載位置について変更を求められた場合は、リクルートと協議の上、掲載位置を決定するものとします。

第5条（対価および支払）

1. リクルートは、リクルートが計測する、本広告のクリック数に従い対価を計算し、当該対価をサイト運営者に支払うものとします。なお、1クリックあたりの料金の決定およびクリック数の計測（クリックの有効／無効の判断を含む）については全てリクルートが行うものとし、サイト運営者は異議を唱えることはできないものとします。
2. リクルートは、前項に定める対価について、当月分を翌月中に集計し、翌月末日までにサイト運営者の指定する銀行口座に支払うものとします。なお、振込手数料はリクルートの負担とします。

第6条（権利関係の帰属等）

1. サイト運営者は、本サービスの提供を受けることにより、本広告およびリクルートの知的財産等に関するいかなる権利も取得するものではなく、すべての権利はリクルートまたは本広告の権利者に留保されるものとします。
2. サイト運営者は、本サービスの提供を受けるにあたり、リクルートの事前の書面による承諾がない限り、本広告およびリクルートの知的財産の全部または一部を、販売、編集、加工、翻案その他の変更、再配信、サブライセンスまたは譲渡することは一切できません。

第7条（本ウェブサイトの変更）

サイト運営者は、本ウェブサイトの掲載内容について変更を予定する場合は、速やかにリクルートに対してその旨通知するものとします。なお、リクルートは、当該変更が重大なものであると判断した場合、直ちに本契約を解除することができるものとし、サイト運営者は予めこれを承諾するものとします。

第8条（提供の停止）

リクルートは、いつでも、自己の裁量において、サイト運営者への通知無く、一部または全てのサイト運営者に対して、本サービスの全部または一部の提供を停止することができるものとします。また、リクルートがサイト運営者に対して本広告の掲載の中止を求めた場合には、サイト運営者はただちにそれに従うものとします。

第9条（機密保持）

1. 機密情報とは、本利用規約に関して一方当事者（以下「情報開示者」という）から他方当事者（以下「情報受領者」という）に開示される一切の情報とする。但し、以下の情報に該当するものは機密情報としないものとします。
（ア） 情報を受領する前に、既に公知となっていた情報

- (イ) 情報を受領する前に、情報受領者が既に知っていた情報
 - (ウ) 情報を受領した後に、情報受領者の責に帰すべからざる事由により公知となった情報
 - (エ) 情報受領者が第三者から機密保持義務を負うことなく合法的に入手した情報
 - (オ) 情報受領者が独自に開発した情報
2. 前項各号の情報が機密情報に該当するか否かにつき争いが生じる場合は、情報受領者がその立証責任を負うものとします。
 3. 情報受領者は、本契約上の義務を遂行するうえで、機密情報を知る必要のある最小限の従業員（以下「開示対象者」という）以外の者に機密情報の開示または漏洩をしないものとします。また、開示対象者に対し本契約に基づき自己が遵守すべき義務と同一の義務を遵守させるものとします。
 4. 情報受領者は、本利用規約上の業務の履行のためにのみ機密情報を使用し、他のいかなる目的のためにも機密情報を使用しないものとします。
 5. 情報受領者は、情報開示者の事前の承諾を得ない限り、機密情報を複製しないものとします。
 6. 情報受領者は、本条の機密保持義務を遵守するため、善良なる管理者の注意をもって機密情報を管理するものとします。
 7. 情報受領者は、本利用規約の終了または情報開示者から要請があった場合は、機密情報（複製物がある場合はその複製物を含む）のすべてを情報開示者の指示に従い返却または廃棄するものとし、書面をもってこれを証明するものとします。
 8. 本条の規定は、本契約の終了後も1年間は有効とします。

第10条（禁止行為）

1. サイト運営者が、以下の内容を含む情報サービスを、本ウェブサイト上で提供し、本サービスまたは本サービスによって得られる情報と統合し、組み合わせ、または関連付けて利用することを一切禁止します。
 - (ア) 真実でないもの
 - (イ) 他人の名誉または信用を傷つけるもの
 - (ウ) わいせつな表現またはヌード画像を含むもの
 - (エ) 他人の権利を侵害するもの
 - (オ) コンピューターウイルスを含むもの
 - (カ) 公序良俗に反するもの
 - (キ) 法令に違反するもの
 - (ク) その他リクルートが不相当と判断したもの
2. サイト運営者が、本広告に関して、リクルートの事前の書面による承諾のない限り、下記の行為を行うことを一切禁止します。
 - (ア) 本ウェブサイト上で、リクルートより指定された位置以外に掲載すること
 - (イ) リクルートから入稿された本広告を改変して掲載すること
 - (ウ) 本広告を本ウェブサイト以外に転載すること
3. サイト運営者が、本サービスを通して取得した情報を、第三者のデータベースに複製保存し、またはダイレクト・マーケティングその他本利用規約において具体的に許諾されている用途以外の用途のためにコンパイルまたは利用することを禁止します。
4. サイト運営者は、本サービスの提供を受けるにあたって、リクルートとサイト運営者または第三者の関係について誇張または虚偽表示をする等、本ウェブサイトの閲覧者が本ウェブサイトがリクルートもしくは広告主が管理・運営するウェブサイトであると、または本広告がサイト運営者が提供・掲載する広告であると誤認混同するような方法または態様等で本ウェブ

サイト上に広告を表示したりすることはできません。

第11条（反社会的勢力の排除）

1. サイト運営者およびリクルートは、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを暴力団員等といいます）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。

- （1）暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - （2）暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - （3）自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
 - （4）暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - （5）役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. サイト運営者およびリクルートは、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約するものとします。

- （1）暴力的な要求行為
- （2）法的な責任を超えた不当な要求行為
- （3）取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- （4）風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為
- （5）その他前各号に準ずる行為

第12条（無保証）

1. 本広告において提供される情報（広告主の情報、広告商品その他広告主により提供される情報）はその広告主の責任で提供されるものであり、サイト運営者は、当該情報の真実性、合法性、安全性、適切性、有用性、最新性、正確性、掲載期限についてリクルートが何ら保証しないことを了承のうえ、自己の責任において本件サービスを利用するものとします。
2. リクルートは、本サービスおよび本サービスによって得られる情報に、誤り、エラー、バグまたは提供の中断が無いことについて一切保証しません。
3. サイト運営者は、本サービスの利用もしくは参照、またはこれに関連して生じるあらゆる損害、責任、およびクレームに関しリクルートを免責することとします。

第13条（本利用規約の変更）

リクルートは、いつでもその裁量で本利用規約を変更することができ、変更した場合はサイト運営者に対して電子メール等により本利用規約変更の旨を通知します。リクルートは、本利用規約変更後、サイト運営者が本ウェブサイト上に本広告を掲載し、またはリクルートの知的財産を利用した場合、サイト運営者がその変更を承諾したものとみなします。

第14条（責任の制限）

サイト運営者は、本サービスをサイト運営者の自己責任に基づいて利用するものとし、サイト運営者の本サービスの利用によって発生する一切の損害について、リクルートが、サイト運営者に

対し、その賠償責任を負わないことを理解し、承諾するものとします。

第15条（補償等）

1. サイト運営者は、サイト運営者が本利用規約に違反したことにより、または本サービスの利用により、リクルートまたは第三者に損害を与えた場合、サイト運営者の責任および費用でこれを補償するものとします。
2. サイト運営者は、本サービスの利用に関連して生じた第三者からのクレーム、紛争等がなされた場合に、サイト運営者は自ら当該第三者との間で処理、解決するものとし、リクルートに対して一切迷惑をかけないものとします。万一、第三者からのクレーム、紛争等によりリクルートに損害が発生した場合には、サイト運営者は全額を賠償するものとする。

第16条（準拠法および裁判管轄）

本利用規約の準拠法は日本法とし、万一本利用規約および本サービスに関連して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一の専属的合意管轄裁判所とします。

以 上

施行 2008年 1月 1日
改定 2009年 4月 1日
改定 2012年10月 1日
改定 2018年 4月 1日